



福祉だより

ぬくもり

第110号
2020年6月18日

西宮市北六甲台地区
社会福祉協議会
会長 日高 昭夫

●発行/北六甲台地区社協 ●発行日/偶数月 ●編集/北六甲台地区社協広報部 ●配布エリア/北六甲台・上山口東

地区社協の組織と活動紹介

ようこそ

北六甲台地区社協！

昨年六月にお願いしました社協会員会費（ワンハンズサポーター）の募集では多くの皆様のご支援を頂きありがとうございました。お陰さまで法人会員七・五万円、個人会員三万六千円のご支援を頂きました。ご支援金の使途をあらためて「地区社協の組織と活動紹介」として本紙面を借りてご報告します。尚、記事中の数値は二〇一九年度の実績です。

北六甲台地区社協の概要と組織

名称 西宮市北六甲台地区社会福祉協議会（略称：地区社協）
設立 平成8年（1996）11月10日
目的 地域福祉の推進（高齢者、障がい者、子育て支援等）
対象 北六甲台、上山口東地区の全住民
総会 役員33名による最高決議機関 4月第4日曜
執行委員会 第4火曜19時半 日常活動の決定 執行委員12名
役員会 第1火曜19時半 執行委員会報告と役員活動分担

福祉ネット事務局

地域福祉の関係組織の連携
広報紙発行とフォーラム開催



分区分20年誌発行



ボランティアセンター

ボランティア相談窓口開催
毎週火・木 9時-12時
安心プラザ ☎078-904-4576
コーディネーター 13人
登録ボランティア 78人
カーボランティア(155回49人)
よりそいサポート (14回7人)
施設派遣(137回延441人)
小学校福祉学習支援(2回27人)
ボランティア研修(2回60人)
ボランティア交流会(中止)
さくらまつり出店 (中止)



いきいき体操 毎木曜13時半
46回 600人参加 安心プラザ

広報部

広報紙「ぬくもり」発行
年六回（偶数月）



毎号2100部発行

研修部



福祉講座 年三回開講
延64人受講 コミセン
※第3回はコロナで中止

子育て支援部



子育てサロン「ともだち
つろう」コミセン
第4金曜10時-12時
10回延118人利用

地域交流部

ふれあい喫茶

北六甲台 自治会館
第2水曜13時-15時半
11回延862人参加
上山口東 自治会館
第3水曜13時半-15時半
10回延331人参加



高齢者福祉部

敬老お祝い訪問
75歳以上の希望者
414人にお届け
ふれあい交流会
対象は75歳以上の
方。サンパレス六甲でのお食
事交流会。90人が参加。



募金事業部

募金活動
日赤会費(55,500円)
日赤街頭募金(33,268円)
赤い羽根募金(49,203円)
歳末募金(24,000円)
社協会員会費
法人15口(75,000円)
個人472口(236,000円)



障がい者サロン
「青い空」安心プラザ
毎週月曜10時-15時
延106人参加

第二十五回 社協総会

コロナ対応の異例の総会

万全のコロナ対策での開催

四月七日夜、北六甲台コミセンで地区社協の総会を開催しました。予定より四週間ほど繰り上げの開催でした。コロナウィルス蔓延下で自治会や地域組織の総会中止が相次ぎ、社協総会も来賓や新役員の出席を控えて頂きました。二十名の代議員だけの出席で会場スペースを確保し、換気に留意して窓を開け、消毒とマスク着用という万全のコロナ対策での総会でした。

持強化の取組み」等が承認されました。また承認された三役や事業部長の変更の紹介や市社協地区担当交替の紹介もありました。コロナウィルス対応やその影響を加味した予算措置の点検等、幾つかの貴重な意見を貰いました。



声かけ電話訪問を実施

【お年寄りの孤立化?】
コロナ対策で社協の活動中止が続いています。そんな環境下でも地区社協として可能な取組みがあるのではないかと。そんな思いから孤立化しがちなひとり暮らしのお年寄りの声かけ電話訪問を検討しました。会議ができませんため、三役等がLINEグループで打合せして実施しました。以下その報告です。



【取組みの趣旨】
・外出自粛と人との接触回避というコロナ対策でおひとり暮らしのお年寄りの孤立化が心配です。
・ボランティアセンターやふれあい喫茶等の支援活動も休止中です。
・電話による声かけは可

【取組みの概要】
①取組みの分担
専任三役を中心に丁目毎に分担し、分担の難しい丁目はボランティアコーディネーターに協力を頂きました。
②訪問対象者
敬老お祝い訪問のデータをもとに七五歳以上のおひとり暮らしの七九名の方に声かけしました。
③声掛け内容の例示
・買物等の日常生活での外出はどうかされているか
・ご家族等の来訪や電話連絡はあるか
・デイサービスの利用やヘルパーの来訪はあるか
④実施時期
四月三十日～五月二日
【取組みの成果】
①孤立しがちな対象者に地区社協の見守りの声掛けが実施できた
②人との接触の少ない皆さんから電話訪問を歓迎・感謝され、積極的に状況を伝えて頂いた
③おひとり暮らしのお年寄りの生活ぶりやようすが把握できた
(地区社協会長 日高)